

「R7 リモートメンテナンス現場実証」に関する公募（公募Ⅰ）

応募資料作成要領

1. 応募に必要な書類

応募にあたって必要となる書類は、以下のとおりである。

- ① 参加表明書（応募様式－１）
- ② 申請書（応募様式－２）
- ③ 評価項目表（応募様式－３）
- ④ センサーの内訳（応募様式－４）
- ⑤ 見積書（任意様式）
- ⑥ その他参考資料（任意）

【留意事項】

- (1) 提出書類①、②、③、④、⑤は A4 版とする。
⑥は原則 A4 版とするが、パンフレット等で A4 版では判読できない等の不都合が生じる場合は、この限りではない。また、通し番号を記入すること。
- (2) 資料の追加提出等を応募者に求めることがある。

様式は、以下ホームページよりダウンロードすることができる。

ホームページ URL：https://www.mlit.go.jp/tec/tec_fr_000172.html

応募書類に使用する言語は日本語とする。やむを得ず他国の資料を提出する場合は、日本語の解説を加えること。

2. 各書類の作成要領

① 参加表明書（応募様式－１）

- 1) 応募者は、公募要領で定義する条件を全て満足する者とする。

なお、共同応募者がいる場合は、応募に際して共同応募者の同意を得ていること。

企業名とその代表者の役職並びに氏名を記入すること。

複数者が共同で応募する場合は、応募者毎に必要な事項を列記するものとするが、応募者の代表者を最初に記載するものとする。

- 2) 「１．機器名称」は、製品名を記載すること。

- 3) 「２．担当窓口者」は、応募にあたっての事務窓口・連絡担当者１名を記入すること。

複数者が共同で応募する場合については、応募者毎に窓口担当者１名を列記するものとするが、窓口担当者の代表者を最初に記載すること。なお、応募者が複数の場合における選定結果の通知は、窓口担当者の代表者に送付する。

- 4) 「３．共同応募者」は、共同応募を行った応募者以外の個人や民間企業、行政機関等について記入すること。なお、共同応募者がいない場合は記入を要しない。共同応募者が複数の場合は、共同応募者毎に必要な事項を列記すること。

② 申請書（応募様式－２）

作成要領は、（Ⅰ）参加表明書と同様とする。「２．窓口担当者」は、選定結果の通知先とする。

③ 評価項目表（応募様式－３）

各評価項目について、応募する機器の性能を評価欄に記入すること。（①、②等の数字で記入）

④ センサーの内訳（応募様式－４）

各対象設備における設置予定のセンサーについて、添付様式に基づき、実証希望拠点及び測定項目を記入すること。

⑤ 見積書（任意様式）

本現場実証に必要な概算費用の見積書を提出すること。

内訳は以下を基本とし、それぞれの費用を記入したものとする。

なお、リモートメンテナンス機器が通信に使用する、携帯電話回線、衛星回線、国土交通省自営通信回線は本実証の実施者（日本エ管エナジーソリューションズ株式会社）が準備するため、見積りに含まないものとする。

- １）リモートメンテナンス機器の費用（ライセンス費用、クラウドサーバ等の使用料を含む）
- ２）リモートメンテナンス機器の操作説明場所（都内）までの運搬（片道）に係る費用
- ３）リモートメンテナンス機器の手配、組立、設定、操作説明等に係る費用
- ４）打合せに係る費用
- ５）諸経費
- ６）その他、本実証実験の実施に必要な費用

⑥ その他参考資料（任意）

その他、応募機器の説明に必要な資料、パンフレット、技術的に優れた点を記述した資料があれば提出すること。